

八尾市はつらつプラン～第3次八尾市男女共同参画基本計画～ 施策推進のための数値目標

基本目標Ⅰ：あらゆる分野における女性の活躍推進

項目（指標）	平成26年度 プラン策定時	平成27年度状況	平成28年度状況	対前年度	目標達成に向けた取り組み実績	平成37年度 目標値
市の男性職員の育児休業取得者数及び部分休業取得者数（人）	3	3	6	↑	・男性の育児参加の機会の増加をめざし、各種両立支援制度について「いきいき職員通信」等を通じて周知し、取得促進の働きかけを行った。 ・所属長が出生を控えている全ての職員と面談の機会を持ち、育児支援ハンドブックを直接手渡して各種両立支援制度の説明や本人の状況把握を行い、職員が育児参加と職業生活を両立できるよう職場体制の調整と支援に努めた。 ・行動計画の進捗状況の把握・分析を通じて課題整理を行った。	14
市の職員の出産補助休暇取得者率（％）	94.3	82.3	86.7	↑		100
保育所の入所待機児童数（人）	48 (H26.4.1)	19 (H27.4.1)	47 (H28.4.1)	↓	既存の園による入所枠の確保や認定こども園等の創設、増築等により解消を図る。(H28 創設1・増改築1)	0
市の審議会、委員会などにおける女性委員の登用の割合（％）	30.6 (H27.3.31)	34.3 (H28.3.31)	35.5 (H29.3.31)	↑	「審議会等への女性委員の登用に関するポジティブ・アクションプラン」に基づき、より一層の女性委員の登用率の向上を図るため、具体的で実効性のある取り組みを進めていく必要がある。	40
女性の参画がない審議会等の数（休会中を除く）	11の審議会等 (H27.3.31)	7の審議会等 (H28.3.31)	6の審議会等 (H29.3.31)	↑		0
市役所の女性管理監督職〔監督職級以上〕の割合（％）	34.5	34	35.6	↑	働き方を見直すひとつとして、時差出勤制度の試行実施、ロー残業マンス、年次有給休暇取得推進月間等に取り組んだ。また、育児休業中の職員のサポートとして、休業中の職員を対象とした交流会を開催した。	42.5
小・中学校の管理職（教頭、校長）に占める女性の割合（％）	19.8	20.9	20.2	↓	女性の管理職登用並びに女性のミドルリーダーの育成に努める。	30
（参考指標）	小学校 教頭 31.0% 小学校 校長 20.7% 中学校 教頭 0.0% 中学校 校長 13.3%	小学校 教頭 34.5% 小学校 校長 24.1% 中学校 教頭 6.3% 中学校 校長 6.7%	小学校 教頭 28.6% 小学校 校長 28.6% 中学校 教頭 6.3% 中学校 校長 6.7%			

基本目標Ⅱ：だれもが安心して暮らせる社会づくり

指標項目	平成26年度 プラン策定時	平成27年度状況	平成28年度状況	対前年度	目標達成に向けた取り組み実績	平成37年度 目標値
乳がん検診の受診率（％）	24.3	25.0	22.8	↓	セット検診や休日実施等市民のニーズに合わせての実施に努めた。	50
子宮がん検診の受診率（％）	31.7	30.5	25.6	↓	他市医療機関にも委託する等市民のニーズに合わせての実施に努めた。	50
配偶者からの暴力を受けたことがある人の割合（％）	女性 29.3%(H26) 男性 16.1%(H26)	－	－	－	DV相談員の配置や、やおDV相談専用ダイヤルの設置により、相談体制の充実を図った。庁内関係課による八尾市ドメスティック・バイオレンス対応連絡会を開催し、適切な連携の下で組織的に対応することにより、相談体制の充実を図った。さらに、一時保護の必要な被害者について、適切に対応するため、警察署や大阪府女性相談センターとの連携により対応した。	女性 15.0% 男性 8.0%
DV被害に対する相談窓口の認知度（「相談窓口を1つも知らない」人の割合）（％）	10.6	－	－	－	多様な媒体によるDV防止のための広報・啓発を実施した。市政だより、ホームページ、情報紙、チラシ、啓発カードの配架等により周知を図った。	5

基本目標Ⅲ：男女共同参画社会の実現に向けた意識の醸成

指標項目	平成26年度 プラン策定時	平成27年度状況	平成28年度状況	対前年度	目標達成に向けた取り組み実績	平成37年度 目標値
男女共同参画が実現していると思う市民の割合（％）	27.2	33.9	33.7	↓	「男女共同参画週間」や「女性に対する暴力をなくす運動」の期間に合わせた講演会の実施や、啓発リーフレットを配布するなど、様々な手法を通じた啓発に取り組んだ。また、市民実行委員の企画運営による「八尾市はつらつフォーラム」の開催や、男女共同参画出前講座の実施により、啓発に努めた。	35
八尾市男女共同参画センター「すみれ」の認知度（「知っている」と答えた人の割合）（％）	7.7	－	－	－	市民ニーズを取り入れた講座や新規講座を開催し、集客を増やすように努めた。また、市政だよりや、ホームページへの掲載、「すみれ」の相談窓口を掲載した啓発カードやチラシ等を市内公共施設や庁内トイレに配布、女性相談等、相談窓口を掲載したチラシの町会回覧を実施し周知に努めた。	50